

# ICT 機器（パソコン）導入について

業務効率化・支援品質向上への取り組み

放課後等デイサービス  
エクシヴ益田乙吉第2事業所

ICT 導入により、ペーパーレス化の推進、業務効率化、情報共有の迅速化を実現し、職員の働きやすさと支援の質の向上につながっています。

## 導入の背景（課題）

職員数に対して十分なパソコン台数が確保できておらず、記録業務や報告書作成、個別支援計画の作成を限られた端末で行っていました。そのため、パソコンの順番待ちや記録業務の遅れが発生し、業務負担の増加や時間外勤務の要因となっていました。

## ICT 導入による主な効果（良い点）

- ペーパーレス化の推進
- リアルタイムでの記録入力による正確性向上
- 記録業務の効率化と業務平準化
- 時間外勤務の削減
- クラウド活用による情報共有の迅速化
- 支援の一貫性と質の向上
- 個別支援計画書の迅速な作成・更新
- オンライン研修活用による専門性向上

## 導入後の成果

職員1人1台体制となったことで、支援終了後すぐに記録入力が可能となりました。記憶が新しいうちに入力できるため記録の正確性が向上し、支援内容や留意事項をクラウド上で即時共有できる環境が整いました。

## 今後の改善点

パソコン操作や ICT 活用に不慣れな職員への支援が今後の課題です。職員向け研修や個別フォローを継続的に実施し、全職員が ICT を有効活用できる体制づくりを進めていきます。

今後も ICT 活用を推進し、生産性向上・働き方改革・支援サービスのさらなる向上に取り組んでまいります。